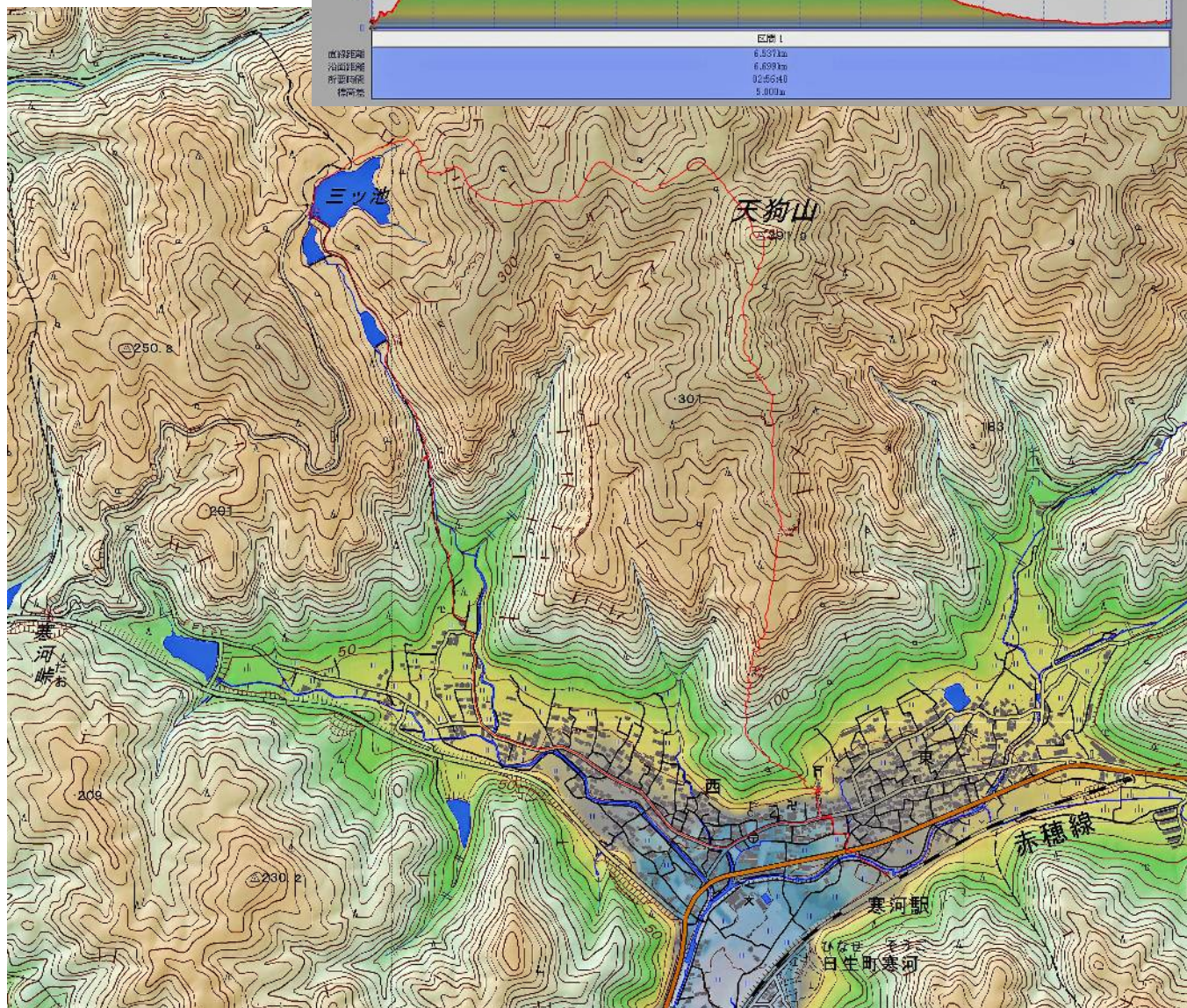


2018年1月10日 (水) 晴れ後曇り 備前 (天狗山)
個人山行 (18キップ 山旅) T.H / I.K 2名

コース距離： 6.7 km、 所要時間： 2時間59分 (休憩含む)

コースタイム： 寒河駅(10:15)→登山口〔八幡神社〕(10:27)→(10:54)四合目
→(11:05)六合目→(11:23)小天狗山→(11:31)天狗山(11:43)→
(12:22)奥池→(12:30)下池→(13:14)寒河駅

* 山行軌跡と
行程グラフ



アプローチ： 島本駅で18キップで入場し一路京都駅へ、京都駅でI. K氏を向い入れ 9時13分発の新快速姫路行に乗るが他の列車の点検で遅れながら姫路に着いたが、連絡待ちで播州赤穂行に乗る事が出来た。

赤穂から高梁行に乗換て寒河駅に10時12分予定時間に降り立つ。

山行記： 3人で登る予定であったが一人がインフルエンザで来れなくなり二人で登る事になった。

八幡神社が登山口となっていてここで登山準備をして10時27分登り始める、標高100m付近から急登を登って行き、170m付近が四合目で200mを越すと傾斜が緩んでくる。

登山道には「うらじろ」が蔓延っている、前から急に音と黒い物が飛びでして来てびっくりしたが、女性が軽装で降りてこられた地元の人らしく挨拶して山頂付近で雪がちらついていると教えて頂いた。

小天狗山に近くから雪がちらついて来た、小天狗を過ぎると一旦10m程下ってから40mほど登り返すと天狗山の山頂に到着する。

山頂の岩の上に四等三角点の表示が埋められている、岩の上からは360度の展望で旗振り山であった事が判るが今日は生憎雲が掛かり眺望は望めない。

帰りに「カキオコ」を食べるため山の上は行動食で済ますことに、二人だけで歩いているので順調に歩ける、12時22分には三ツ池の奥池に到着、整備された農道を歩き下池に。

下池で農道も終わり溪谷歩きになる、溪谷を抜けると里に出て一般道を歩くが地元の車が良く通り気兼ねけない状況で駅へ戻る。

寒河駅から日生駅へ移動し、日生で「カキオコ」を食して、日生駅に戻り京都駅まで行きI. K氏と別れ帰宅する。



八幡宮入口

八幡宮



八幡宮にある南極の石





登山口



日生町寒河の町（消防車が左右に分かれ走っていた）



四合目 山頂まで1.2 km



六合目



小天狗

天狗山山頂



山頂にある四等三角点



下山道より三ツ池（奥池）



三ツ池案内板